

緊急人道支援学会 企画セッション ウガンダの人道・開発・平和(HDP)ネクサスへの日本のアクターの取組

■ 要旨

ウガンダは、世界に先駆けて難民に門戸を開いたオープンポリシーで知られ、南スーダンやコンゴ民主共和国など近隣国から難民を受け入れてきた。その数はアフリカのなかで最も多く、170万人(UNHCR)を超え、定住を視野にいれた難民居住地区への受け入れを進めるなど、ウガンダは東アフリカ地域の平和と安定に人道支援の側面から貢献してきた。本企画セッションでは、このウガンダで難民受入支援に携わる日本の3つのセクターが支援における成果や課題を共有し、人道支援を続けつつ平和構築に貢献しながら開発を実施する今後の展開について議論する。議論を交わすのは、難民支援を管轄するウガンダ首相府への専門家派遣を2021年より実施している政府開発援助機関 JICA、2016年からウガンダ北部の、2019年からは西部の難民居住地区で支援を展開してきた国際 NGO ピースウィンズ・ジャパン、ウガンダで現地法人を立ち上げ、難民居住地区での支援にも携わる民間企業 RICCI EVERYDAY、である。

■ 発表者の発表内容・略歴、およびファシリテーターの略歴

【発表者】

小向絵理

国際協力機構(JICA) 国際協力専門員(平和構築)

発表内容:ウガンダにおける開発計画策定プロセスへの難民の参加、難民とホストコミュニティの自立支援のための生計向上活動等の実例と共に、難民受入国としての先駆者であるが故にウガンダが直面している課題を解析し、発表を通じて、他の難民受入国への支援計画検討の一助となることを目指す。

経歴:ウプサラ大学大学院平和・紛争学部修士課程修了。国際 NGO 職員としてウガンダ北部の難民キャンプ等にて人道緊急支援に従事後、1998年から JICA の平和構築業務に携わり2007年より現職。ウガンダ北部を含む紛争影響国・難民受入地域の案件形成・実施促進・評価、戦略策定などへの助言、人材育成など JICA の平和構築分野に広く携わる。

参考 URL : <https://partner.jica.go.jp/Contents/CareerDetail?htmlName=INT-0074>

井上慶子

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン ウガンダ事業現地事業責任者

発表内容:ウガンダの難民居住地区で実施してきた給水衛生、生計向上および保護、農業支援事業を通じて、難民居住地区で行う支援がどのように難民とホストコミュニティの主体性、自立、そして平和的共存を後押ししてきたか、その成果を振り返りながら、人道・開発支援の中長期的な安定への貢献に言及する。

経歴:神戸大学大学院国際協力研究科博士課程後期修了。大学院在学中にウガンダ教育スポ

ーツ省、UNESCO バンコク、UNICEF ジンバブエ、非営利組織 FHI360 などインターン。2016 年より特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンに入職。2021 年より南スーダンおよびウガンダ事業の現地調整員としてウガンダに駐在。2024 年から現地事業責任者としてウガンダ事業に従事。

参考 URL : <https://global.peace-winds.org/activity/area/uganda>

仲本千津

株式会社 RICCI EVERYDAY 代表取締役

発表内容:モノづくりという身近な収入創出手段のもたらす経済的、社会的、また個人的インパクトについて考察する。そして、10 年間にわたりウガンダに構えた直営工房にて、シングルマザーなど社会的弱者である女性たちと共に実施してきたモノづくり事業の運営から得られた知見が、人道・開発・平和(HDP)ネクサスにおける難民の職業訓練及び生活向上にどのように貢献されるかを提起する。

経歴:一橋大学大学院法学研究科修士課程(国際関係コース)卒業。笹川アフリカ協会(現・笹川アフリカ財団)の経営企画部にて事業管理に従事しながらウガンダ駐在を経て、2015 年株式会社 RICCI EVERYDAY を仲本律枝氏と設立。2016 年よりウガンダにて現地法人を立上げ、新商品開発、素材調達、組織・事業マネジメントに従事。

参考 URL : <https://www.riccieveryday.com/pages/about>

【ファシリテーター】

大門碧

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン ウガンダ事業調整員／

京都大学アフリカ地域研究資料センター 特任助教

経歴:京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程修了。2006 年よりウガンダでフィールドワークを開始し、若者・都市・社会関係をテーマにした研究に従事。2016 年から北海道大学の教職員としてザンビア、ケニアに駐在し、日本への留学生誘致を目的とした文科省事業(サブサハラ・アフリカ対象)に携わる。2024 年より特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンに入職。

■ セッションの流れ

1. イントロダクション:ウガンダでの難民支援の展開(ファシリテーター 大門碧) ※5 分
2. 発表①「持続的な HDP ネクサスに向けて-受入国政府と共に実施する難民・ホストコミュニティ支援-」(国際協力機構(JICA) 小向絵理) ※20 分
3. 発表②「国際 NGO による HDP ネクサスへの貢献」(特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン 井上慶子) ※20 分(オンライン参加)
4. 発表③「HDP ネクサスにおけるモノづくりの意味」(株式会社 RICCI EVERYDAY 仲本千津) ※20 分
5. ディスカッションおよび質疑応答 ※25 分